

TMC かわら版

Vol.10 やさしい日本語で

2020/7/31

かわら版→Kawaraban means commercial news sheet of the Edo period. We named "TMC かわら版" after it.

ひとこと 赤嶺 令子さん (総務委員長)



「手紙で世界中の人とお友達になれるのよ。」という母のひとことから私の外国への興味が始まりました。半世紀余り前、Eメールで往復10日もかかりましたが、色々な国の人達とお便りで楽しく情報交換をしました。1ドル360円の時代でした。ボタン一つで宇宙とも交信できる世の中になりましたが、私は相変わらず、アナログで多様な方々との交流をワクワクしながら続けています。

～7月はこんなことをやりました～



7/18(土)理事会がAIM 5F.第一会議室で行われ、次のことを話し合いました。(ZOOM活用オンライン会議併用)

① 外国人の子供支援事業について

事業委員を中心に市役所、社会福祉協議会、日本ネパール協会、TIFA、児童館や学校関係の方々で支援のための話し合いを進めています。12月開催の「多文化共生のひろば」は子供支援の始めの一步になりそうです。

② リレー相談会について (☆印)

7/18(土)リレー-専門家相談会第一回実行委員会が理事会終了後に開かれました。11名参加。次のことが決まりました。

☆令和2年度リレー-専門家相談会はコロナ感染防止のため、予約制(2部制)で開催されます。

日時: 10/3(土)10:00~12:00am、13:30~15:30

場所: 立川市窓口サービスセンター (立川タクロス 1F.)

～総務委員会より～

9月から始まる ZOOM を使った外国人相談窓口の準備をしています。PR のためのお知らせを4か国語(日本語、中国語、英語、ポルトガル語)で翻訳し、間もなくHPとFBにアップします。相談は予約制です。

・AIMでのリアル相談(通常相談)は7/4から始まりました。担当者と相談者の間にはシールドが設置され、AIM受付には体温計と消毒液が置かれて万全の体制です。

・AIMでのリアル相談(通常相談)は7/4から始まりました。担当者と相談者の間にはシールドが設置され、AIM受付には体温計と消毒液が置かれて万全の体制です。

・児童相談所から継続して通訳・翻訳の依頼が来ています。また、市内中学から保護者との面談の通訳の依頼がありました。(A)

麓土 愛娘さん

兵庫県出身。早稲田大学日本語教育の修士2年生です。かつてTIFA西砂教室でボランティアとして協力し、現在は福生市のYSCで外国にルーツのある子供たちの支援をしています。趣味は映画や音楽鑑賞。TMC会員です。



お知らせ

♡ZOOM活用による外国人相談窓口が予約制で9月から始まります。行政書士が対応します。

これからのイベント

♡8/29 リレー-相談会第2回実行委員会AIM 13:00~

連絡先: TMC事務局 Tel./Fax 042-527-0310

E-mail: tmc@poppy.ocn.ne.jp

文責: TMC運営委員会